

ハイブリドーマからの抗体配列解析



抗体可変領域解析サービス

お手持ちのハイブリドーマより抗体遺伝子の可変領域遺伝子配列とCDR配列を解析いたします

選べる2つの解析法

Primer法

5'RACE法

特長

- 抗体遺伝子が失われても組み換え抗体として生産可能
- ヒト化、クラス改変など様々な抗体エンジニアリングで利用可能
- 得られた配列情報は特許申請に使用可能
- すべての工程は国内で実施

■ サービス概要

項目	Primer法	5'RACE法
動物種	マウス・ラット	
アイソタイプ	重鎖 軽鎖	IgG1, IgG2a, IgG2b, IgG3, IgM λ, κ
解析範囲	FR1~FR4	シグナル配列 + FR1~FR4
シグナル配列	×	○
成功率	◎	○
納品物	抗体可変領域配列情報（遺伝子配列・アミノ酸配列）	
納期	2~3週間	約4週間

■ 参考価格

抗体可変領域解析サービス 参考価格(税別)	Primer法	5'RACE法
	¥397,000	¥715,000
オプション：CDR解析	¥53,000	

※万が一、配列情報が得られなかった場合でも全額のご請求となります。

■ お見積依頼・お問合せ

メールでお問合せください。 [抗体作製サービス：antibody-jp@eurofins.com](mailto:antibody-jp@eurofins.com)

ユーロフィンのモノクローナル抗体作製関連サービス

■ モノクローナル抗体作製

● 脾臓法

ハイブリドーマ法によるモノクローナル抗体作製です。
工程毎に試採血抗血清や培養上清サンプルをご評価いただきながら陽性細胞を選定していきます。

● 腸骨リンパ節法

腸骨リンパ節法によるモノクローナル抗体作製です。
脾臓法に比べて短い免疫期間（3週～）で細胞融合へ進むことが可能です。

● ウサギモノクローナル抗体

ウサギはマウスより免疫機構が複雑であることやVLのCDRが長いことから抗体のバリエーションが大きく親和性の高い抗体を取得しやすいことが知られています。

■ 抗体エンジニアリング

● 組換え抗体作製

遺伝子配列から抗体の発現ベクター作製・発現・精製を実施いたします。
ご希望の動物種、アイソタイプの定常領域でキメラIgGを作製することも可能です。

ユーロフィンジェノミクス株式会社
抗体作製サービス

TEL : 03-6631-0103
E-mail : antibody-jp@eurofins.com



Genomics

代理店